

各位

2026 年 10 月 21 日

株式会社エルテス

(証券コード：3967 東証グロース)

**エルテスと Fortis Intelligence Advisory、
カウンターインテリジェンス総合支援サービス「CISENTRA」を提供開始
～防諜の知見を企業実務へ。脅威分析・内部脅威検知・外部接触管理で、
重要技術・情報・人材を守る～**

「安全なデジタル社会をつくり、日本を前進させ続ける。」をミッションに掲げる、株式会社エルテス（本社：東京都千代田区、代表取締役：菅原貴弘、証券コード：3967、以下「エルテス」）と、Fortis Intelligence Advisory 株式会社（代表取締役：稲村悠、以下「FIA」）は、2026 年 10 月 21 日より、企業・研究機関等の重要技術・人材を諜報活動等から守るため、カウンターインテリジェンス（防諜）対策支援サービス「CISENTRA（シセントラ）」の提供を開始いたしました。

CISENTRA は、FIA の防諜に関する専門知見に基づく脅威分析・人的リスク評価や多数の技術流出対策の支援実績と、エルテスの内部脅威検知サービス「Internal Risk Intelligence」（以下「IRI」）を組み合わせたサービスです。外部からの働きかけと社内の情報アクセス・持ち出しを一連のリスクとして捉え、警戒すべき対象の整理から、兆候の把握、追加確認・対応判断、運用・教育の見直しまでを支援します。



CISENTRA

COUNTER INTELLIGENCE
FOR ENTERPRISE

Fortis Intelligence Advisory × Eltes



■背景

技術流出は、サイバー攻撃に加え、伝統的な諜報活動を含めた、従業員や研究者への接近・働きかけ、経済・学術活動を通じて生じ得ます。2026 年 9 月 28 日に開催された政府の「インテリジェンス機能の強化に関する有識者会議」の事務局説明資料でも、懸念国等による不当な工作を阻止するためのカウンターインテリジェンス強化の必要性が示されています※¹。

こうしたリスクに備えるには、情報の管理に加え、誰が、何を、どのような目的や手法で狙っているのかを把握し、外部からの働きかけと内部での情報アクセス・持ち出しを一連のリスクとして捉える必要があります。この認識のもと、エルテスが IRI を通じて培った内部不正検知に関する技術・運用知見と、FIA の防諜に関する専門知見と対策実装に関する実績を融合し、組織保護に向けた協業を開始^{※2}いたしました。今回は、協業の柱である「ソリューションの共同開発・提供」を具現化するサービスとして、「CISENTRA」の提供を開始いたします。

■ CISENTRA の主な提供内容

サービス全体像 | 脅威の分析から継続運用まで、一貫して支援

脅威インテリジェンスを基盤に、社内の行動と外部からの接触を照合し、対応判断を支援します。



組織の業務や既存の管理体制に応じて、制度・体制・技術・教育を一体で設計し、予防から対応までを支援するソリューションです。導入にあたっては、簡易アセスメントにより、現在の対策状況と優先課題を整理します。そのうえで、以下のサービスを必要な範囲で組み合わせます。

1. 脅威インテリジェンス：警戒すべき対象と経路を明確化

FIA が提供するカウンターインテリジェンス領域の脅威インテリジェンス「CISENTRA Intelligence Watch」を、共通の分析基盤に位置付けます。企業の事業領域や技術、それらに関連する人材と、脅威主体や手法と照合し、警戒すべき対象と経路、接点を整理します。

2. 内部脅威検知：社内の行動から情報流出の兆候を把握

エルテスの IRI を活用し、各種ログを人物単位で分析するとともに、行動分析 AI と専門アナリストにより、内部不正や情報持ち出しにつながる兆候を捉えます。重要技術を扱う人材の役割や、異動・退職、プロジェクトへの参加・離脱などの変化点も踏まえ、確認の対象・期間・条件を設計します。なお、運用にあたっては、社内規程および個人情報保護方針に則り、目的・対象を限定して適切に実施いたします。

3.外部接触管理：接触相手の背景と要求内容を評価

学会・共同研究等で把握した接触を起点に、FIA のリスク・デューデリジェンス・ツール「Signal DD」※3により相手方が懸念される主体であるかを確認します。注意を要するドメインや諜報活動における技術流出を教唆するキーワードのリスト「セクター」も活用し、相手の背景と要求内容を踏まえた対策を支援します。

4.運用・教育支援：気付きと相談を組織の対応につなげる

管理部門、研究者・技術者等に対する研修・教育を通じ、接近手法の理解、気付きと相談、部門横断での対応を支援します。

■提供概要

名称	CISENTRA（シセントラ）
内容	カウンターインテリジェンス総合支援サービス
対象	重要技術・情報・人材の保護を必要とする企業・研究機関等
提供開始日	2026 年 10 月 21 日
サービス詳細ページ	https://eltes-solution.jp/service/cisentra

■今後の展開

防衛や重工をはじめ、経済安全保障上重要な技術を保有する企業や経済安全保障推進法の指定重要インフラ事業者などを主要ターゲットとして展開し、3 年間で 100 社への導入を目指します。また、サービス面においては統合管理プラットフォームの開発・提供を予定しており、重要技術や情報を守るとともに、外部からの不適切な働きかけから従業員を守り、組織の競争力と社会の安全・安心の確保に貢献してまいります。

<参考情報>

- ※1：内閣官房国家情報局「インテリジェンス機能の強化に関する有識者会議説明資料」は[こちら](#)
- ※2：2026 年 10 月 15 日付リリース「エルテスの『内部不正検知』と、Fortis Intelligence Advisory の『諜報』知見を融合し、カウンターインテリジェンス領域で協業開始」は[こちら](#)
- ※3：FIA の「Signal DD」は[こちら](#)

<今後の見通し> 本取り組みが業績に与える影響は軽微であります。来期以降の見通しについて大きく影響を与える場合は、速やかに開示してまいります。



[会社概要]

■ **Fortis Intelligence Advisory 株式会社**

FIA は、経済安全保障およびカウンターインテリジェンスの専門知見と、AI・データ解析技術を組み合わせ、企業の重要技術・情報・人員・組織を守るインテリジェンス・ファームです。カウンターインテリジェンス領域における脅威インテリジェンスの提供、流出経路の評価から、管理体制の構築、対策の設計・実装、教育・訓練までを支援しています。

代表者：代表取締役 稲村悠

所在地：東京都千代田区九段南一丁目 5 番 6 号 りそな九段ビル 5F

設立：2025 年 2 月 14 日

URL：<https://www.fortisintel.com/>

[エルテスグループ関連サイト]

デジタルリスク対策サービス一覧：<https://eltes-solution.jp/>

採用情報：<https://eltes.co.jp/recruit>

公式オウンドメディア「エルテスの道」：<https://eltes.co.jp/ownedmedia>

公式 X（旧 Twitter）：https://x.com/eltes_irpr